

あさか環境市民会議 運営会議 議事録

日 時：令和6年6月4日（火）午前10時～11時45分

場 所：リサイクルプラザ

出席者：松永会長、田中副会長、小林副会長、栗田会計、藤井会計、豊田監査、明山さん、
沢田さん、遠藤さん、小林（眞）さん、渡辺さん、山本さん、高堀議員
事務局（山代・金野）

1 報告と振り返り

～岡～

- ・5/14、12名参加。前回は雨で中止だったので、草が伸びていた。草刈り実施。
- ・斜面の右奥、クヌギが伸びて隣の家にかかりかけていた。10年以上前に幼木を植えたところで、10本以上あった。明山さんが中心になって剪定。
- ・笹も伸びている。民地に近いところで機械を使うのは難しく、作業が大変。
- ・サンショウの青実たくさんあり。
- ・草イチゴが熟してきて、収穫を楽しんでいる。

～宮戸～

- ・下の通路のマンホールが飛び出していた。マンホールを下げて平らにされたが、低いと水が通路に溜まりやすいので、道路を上げて高さを揃えてほしい。
- ・夏草に入れ替わってきた。苗を採っておいた。山野草植物園(仮)に仮移植。ヤマユリ、ホトトギス、フタリシズカなど。3月に造園の仕事をしている方にアドバイスをもらいながら行った。見て楽しんでもらえたら。
- ・床作りの作業中。年内いっぱい続く予定。落ち葉を混ぜ込んで土と一緒にする。10cmほど高くなる想定。景観や見せ方など未定だが、とりあえず場所を作る。
- ・草刈り機が作動不良でメンテナンスが必要。（事務局対応）

～根岸台～

- ・5/25、14名参加。ウバユリの観察と草刈りメイン。
- ・湿地正面に土留めを設置。倒木（イヌシデ）を裁断して活用。春先、ナラ枯れの処理をしたところで、クヌギの幼木がある。実生樹が出てくるのでは。
- ・初参加者に植生を案内して、好評だった。小学生がトカゲやカニを見つけたりしていた。
- ・5/28、天候悪く中止にしたが、何人か来ていた。アオダケなど切って整備してくれた様子。竹林内に伐採した木があり、片付けをしている途中。
- ・急斜面の土留め、自分たちの手に負えるか？
市と協議していけば出来ることはある。みどり公園課には話している。みどりの構想を聞きたい。
- ・キツネノカミソリの群生地を復活させられたらと思っている。

2 その他

○5/26、抜き取りイベントについて

全体で30人ほど参加。写真が撮れなかったが、オオブタクサは少なかった。アレチウリが広く分布している。キクイモも多く、川が見えない。

○5/27、湿生植物を守る会の手入れ作業

5名参加。(守る会2名、市民会議3名)

セイタカアワダチソウの抜き取り。ナガボノシロワレモコウとハンゲショウが勢力拡大している。貴重な植物ではあるが、伸びる勢いがすごいので、一画を残して刈る(又は抜く)ことにした。

○会議の進め方について

・報告の内容はブログを読めばわかるので、会議で報告する必要はないのでは？

報告より次に何をやりたいのか、何をするのか等課題を決めていくべき。

→全員が全ての活動に参加しているわけではないので、作業の全体像が見えていない方もいる。

ブログを読めない方もいるので共有は大事。報告を足がかりに、次の課題を見つけていく。やりたいことなどあれば意見を出してもらい、その時やるべきことなどと合わせて優先順位を決めて行っていく。

会議にしか参加できない人、作業しか参加できない方などいるので、課題を共通認識にしたい。

○里山の活用について

・みどり公園課で里山をどう活用していくのか。基本計画がないのでは？

こちらから提案していくことはできる。

他の里山でやっていることを学んでいきたい。新規会員を増やしたい。

活動日が増えると大変かもしれないが、土曜日の開催は子どもたちが参加できるので良かった。

○黒目川川まつりについて

・例年は8月下旬開催だったが、今年は7月の夏休み前に開催。昨年、水難事故があったため。川を安心安全に利用してもらうため、川まつりでアピール。何が危ないのか。

・5団体くらいで実行委員会を組織。委員長は藤井会計。

・広報あさか7月号に案内を掲載する予定。

・7月の運営会議でもまた協議する。

○アニメワークショップ(アニメラボ)

・今年は市民会議として参加するか？

→実行委員会に市民会議として参加は難しいのでは。

参加するとしたら見守りのみか、希望者が個人で参加するか。

次回運営会議は7月2日(火) 10:00から リサイクルプラザにて